都市再生整備計画（第7回変更）

古河駅西口地区

茨城県　古河市

平成23年　9月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	茨城県	市町村名	古河市	地区名	古河駅西口地区	面積	250 ha

計画期間	平成 19 年度 ～ 平成 23 年度	交付期間	平成 19 年度 ～ 平成 23 年度

目標

風格ある歴史・文化と”人”が織りなす、交流・活力のまちづくり

・目標１：古河の歴史・文化を学び、誇り、発信する、楽・学ミュージアムタウンの形成
・目標２：歩ける、ふれあう、人が主役の安心・安全・快適歩行環境の形成
・目標３：まちなか資源と人とのふれあいが育む、もてなしの商業・観光まちづくりの推進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

古くは万葉集の時代、江戸時代においては日光街道の宿場町、戦後は関東地方の中核都市として賑わいを見せた古河地区は、多くの歴史的資源や多くの偉人・文化の足跡を多く残す県西地域の中心的都市であるが、歴史あるまち所以のまちなかの街路等の基盤整備の遅れ（モータリゼーションへの対応）や、郊外への大規模店舗の進出などにより賑わいの基盤であった商店街の空洞化が進み、来街者が大きく減少しているほか、担い手の高齢化、さらにはまちなか人口の減少、少子化などの影響を受け、都市活力の停滞が顕著となっている。

古河市では、第３次古河市総合計画（旧古河市）から合併を経て今日に至るまで、駅前再開発（西口）やまちなみ景観づくり、チャレンジショップの展開など、地域住民・商業者・商工会議所・ＴＭＯ・市当局が一体となって中心市街地の活性化に向けたソフト・ハード両面の多様な取り組みを進めているが、まちなかや商店街の賑わいを取り戻すには至っていない。

本地区は中心市街地活性化基本計画の主要区域（古河駅西口区域）を含む古河市の中心市街地であるとともに、旧日光街道周辺の城下町、宿場町、卸売業の要衝としての歴史を背景に、多くの歴史資源や文化施設、歴史的建造物が存する歴史・文化の中心的地域でもある。近年、歴史的建造物の活用などこうした歴史や地域産業を活かした商業・観光の活性化に向けた市民主体の取り組みも推進されており、合併後はじめての総合計画の策定、まちづくり三法の改正への対応などを契機に、中心市街地活性化の一層の推進を図ることが期待される。

課題

歴史あるまち、商業のまち、生活のまちとして、地域の人々の日々様々な営みを支え、風格ある古河市の顔としてのまちなかの再生・活性化を推進していくため、歴史的建造物や景観などまちなか資源のさらなる有効活用や積極的なＰＲを図るとともに、快適な歩行空間を有する安心・安全なまちづくり、市民が主体となった商業・観光サービスの充実などもてなしの環境づくりに、地域ぐるみで取り組んでいく必要がある。

【まちづくり課題】 １．まちなか歴史・文化資源の活用と連携・情報発信
２．安心・安全・快適なまちなか歩行環境づくり
３．生活者・来街者へのもてなしを基本とした商業・観光等の活性化

将来ビジョン（中長期）

（第３次古河市総合計画）
・中心市街地においては、ＴＭＯと各種事業主体が協力して、再開発や新たな商業集積の整備、まちなみの統一、歴史的景観を生かした街路整備を進め、オンリーワンの街づくりを推進します。
・市内の博物館、美術館、文化館など各施設の特色を生かした、魅力あふれる施設運営に努めます。
・中心市街地の自動車利用を削減し、歩行者や自転車の都市空間を再生し、歩行者に優しい、安全で健康なまちづくりを推進します。

（古河市都市計画マスタープラン＜地域別構想：駅西地域＞）
・活力ある駅周辺商業空間の創造と歴史と伝統を生かした近隣・観光商業地と都市居住地域の再生

（古河市中心市街地活性化基本計画）
①首都圏における広域交流人口増加の仕掛けによるミュージアムの魅力を活用した「集客都市」への展開
②まちなか再生に向けた全市民的まちづくり運動と人間優先への発想転換
③界隈性と魅力ある魅力街・生活街の創造

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
１．各施設の利用者数（来訪者数）	人／年	各施設利用者数（地域内交流既存施設及び新規施設）	各種事業・イベントの実施等により施設利用者（古河市への来訪者）の増加を図る。	62,136	Ｈ１７	75,000	Ｈ２３
２．まちなか歩行者数	人／日	歩行によるまちなか利用者数：休日12時間（出城界隈及び鍛冶町通りにおける歩行者数）	安心・安全な歩行環境の整備等によりまちなか利用者の増加を図る。	1,838	Ｈ１９	2,200	Ｈ２３
３．地域住民によるまちづくり組織数	組織数	地域住民によるまちづくり検討組織や施設等の運営・管理組織数	まちづくりのためのワークショップをはじめ、住民が主体となった話合いの場・機会の増加を図るとともに、まちなかの施設等の管理・運営への積極的な参画を図る。	5	Ｈ１９	7	Ｈ２３

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
●整備方針１ （古河の歴史・文化を学び、誇り、発信する、楽・学ミュージアムタウンの形成） ・地域住民の相互交流の場となるとともに、歴史・文化資源の情報や市民活動の情報発信の場となる「地域交流センター」を整備し、誇れる・魅力あるまちづくり活動の拠点施設として活用を図る。また、その管理・運営等への積極的な市民参画を推進する。 ・「地域交流センター」のアクセス道路であるよこまち柳通りは、老舗や銘店が並ぶ歴史ある通りであり、「古河提灯竿もみまつり」の会場ともなっていることから、道路改良事業により交通機能の維持向上を図る。 ・市内指定文化財等の説明板（案内板）の設置を図り、歴史・文化に身近に触れ、学べる環境の充実を図る。	○道路（基幹事業） ・よこまち柳通り道路改良事業 ○高次都市施設（基幹事業） ・地域交流センター整備事業 ○既存建造物活用事業（基幹事業） ・奥原晴湖画室の移築事業 ○地域生活基盤施設（基幹事業） ・指定文化財等説明板設置事業 ・古河城跡地整備事業（緑地・広場整備） ・古河城跡地情報板設置事業（情報板の設置） ○まちづくり活動推進事業（提案事業） ・ＰＲ映像製作事業
●整備方針２ （歩ける、ふれあう、人が主役の安心・安全・快適歩行環境の形成） ・まくらがの里散歩道の整備とともに、主要道路整備（歩道の整備等含む）・ネットワーク強化、観光ルートの明示、蔵を活用したお休み処や案内所・休憩所の設置など、生活者や来街者が安全・快適に歩行・回遊することができる歩行環境の整備を図る。 ・まくらがの里散歩道と合わせ、駐車場の整備やスタンプポストの設置など、利用者の利便性やアメニティの向上を図る。	○道路（基幹事業） ・県道東野田古河線（鍛冶町通り線）整備事業 ・中横通り６号線整備事業（横山町） ・まくらがの里散歩道整備事業 ○既存建造物活用事業（基幹事業） ・出城界隈ミュージアムタウン環境整備事業 （蔵を活用したお休み処等の整備） ○地域生活基盤施設（基幹事業） ・市内標識板の設置事業 ・歴史・展望広場整備事業（緑地・広場整備、駐車場整備） ・中央町広場整備事業 ○地域創造支援事業（提案事業） ・旧焼却場解体事業 ・スタンプポスト再設置事業 ・古河文学館駐車場購入事業 ・出城界隈お休み処整備事業
●整備方針３ （まちなか資源と人とのふれあいが育む、もてなしの商業・観光まちづくりの推進） ・散策路をはじめとする沿道商店・飲食店の連携を図りつつ、もてなしの環境づくりに向けた研究会等の組織化など地域ぐるみの活性化活動を支援する。 ・都市再生整備計画の成果を踏まえつつ、市民が主体となり、きめ細かなまちなか情報ガイドマップを作成する。 ・古河駅西口のまちなか再生市民広場を中心に、観光拠点としての整備を図るための方策等を市民参加のもと検討を行い、整備基本計画を策定する。 ・市民と行政の協働のまちづくりの推進に向けて、街なか再生に向けた市民活動や組織化など、市民主体のまちづくり活動や研究活動を支援する。	○まちづくり活動推進事業（提案事業） ・散策路等沿道飲食店の連携・活性化支援 ・各種事業成果を踏まえたガイドマップ作成 ・まちづくり支援事業 ○地域創造支援事業（提案事業） ・まちなか再生市民広場整備基本計画策定事業 ・出城界隈プロデュース事業

その他

○事業管理について
・交付期間中の事業を円滑に推進するため、市役所内にワーキンググループ（庁内関係課調整会議）を設置し、進行管理と市民への情報提供を行う。

○事業終了後について
・TMOとの連携のもと、市民主体のまちづくり推進組織の育成・強化を図り、各種イベントの定期実施や研究活動の継続的な実施を図る。

○歴史的街並み・景観の形成について
・市民参加のもとに地区計画制度、各種協定、景観法の活用などの検討を進め、ガイドラインに基づく規制誘導を図る。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,602	交付限度額	1,040.8	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路		県道東野田古河線（鍛冶町通り線）整備事業	古河市	直	L＝190m	H19	H23	H19	H23	913	913	913		913
		中横通り6号線整備事業	古河市	直	L＝50m	H19	H20	H19	H20	63	63	63		63
		まくらがの里散歩道整備事業	古河市	直	L＝523m	H20	H23	H20	H23	116	116	116		116
		よこまち柳通り道路改良事業	古河市	直	L＝260m	H22	H23	H22	H23	63	63	63		63
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		指定文化財等説明板設置	古河市	直	18基設置	H19	H19	H19	H19	1	1	1		1
		市内標識板設置	古河市	直	14基設置	H22	H23	H22	H23	19	19	19		19
		古河城跡地整備事業	古河市	直	A＝2,076㎡	H21	H22	H21	H22	14	14	14		14
		古河城跡地情報板設置事業	古河市	直	情報板1基	H22	H22	H22	H22	1	1	1		1
		歴史・展望広場整備	古河市	直	A＝3,555㎡	H20	H21	H20	H21	26	26	26		26
		中央町広場整備事業	古河市	直	A＝3100㎡	H22	H23	H22	H23	80	80	80		80
高質空間形成施設														
高次都市施設		（仮称）古河市地域交流センター整備	古河市	直	A＝1,784.62㎡	H20	H23	H20	H23	655	655	655		655
既存建造物活用事業		出城界隈ミュージアムタウン環境整備事業	古河市	直	A＝355㎡	H20	H23	H20	H23	149	149	149		149
		奥原晴湖画室の移築	古河市	直	A＝616.6㎡	H19	H20	H19	H20	122	122	122		122
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										2,222	2,222	2,222	0	2,222 …A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	旧焼却場解体事業		古河市	直	3棟	H19	H19	H19	H19	169	169	169		169
	スタンプポスト再設置事業		古河市	直	29箇所	H20	H20	H20	H20	2	2	2		2
	まちなか再生市民広場整備基本計画策定事業		古河市	直		H19	H19	H19	H19	2	2	2		2
	古河文学館駐車場購入事業		古河市	直	A＝1,148.77㎡	H19	H20	H19	H20	94	94	94		94
	出城界隈お休み処整備事業		古河市	直	A＝141㎡	H20	H23	H20	H23	73	73	73		73
	出城界隈プロデュース事業		古河市	直		H23	H23	H23	H23	21	21	21		21
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業	散策路等沿道飲食店連携・活性化支援		古河市	直		H23	H23	H23	H23	2	2	2		2
	ガイドマップ作成		古河市	直		H23	H23	H23	H23	5	5	5		5
	まちづくり支援事業		古河市	直		H21	H21	H21	H21	2	2	2		2
	PR映像製作事業		古河市	直	4本	H22	H22	H22	H22	10	10	10		10
合計										380	380	380	0	380 …B
													合計(A+B)	2,602

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
合計											0

市町村決定計画及び市町村施行国道等事業に関する事項

市町村決定計画

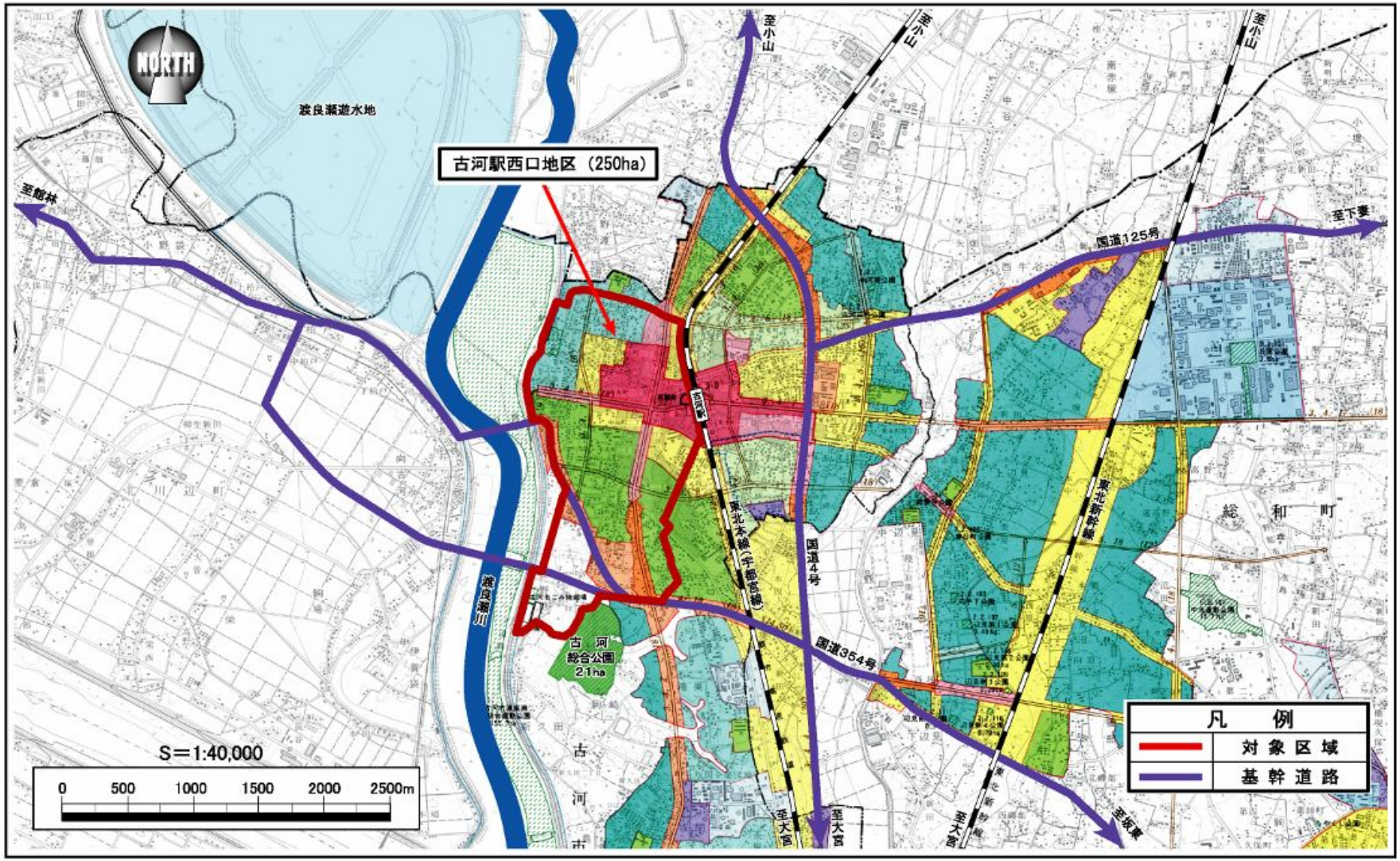
都市施設及び市街地開発事業の種類	決定/変更	名称	その他必要な事項	変更の概要	都市再生整備計画の公告(予定)年月日	都市計画の決定又は変更の期限

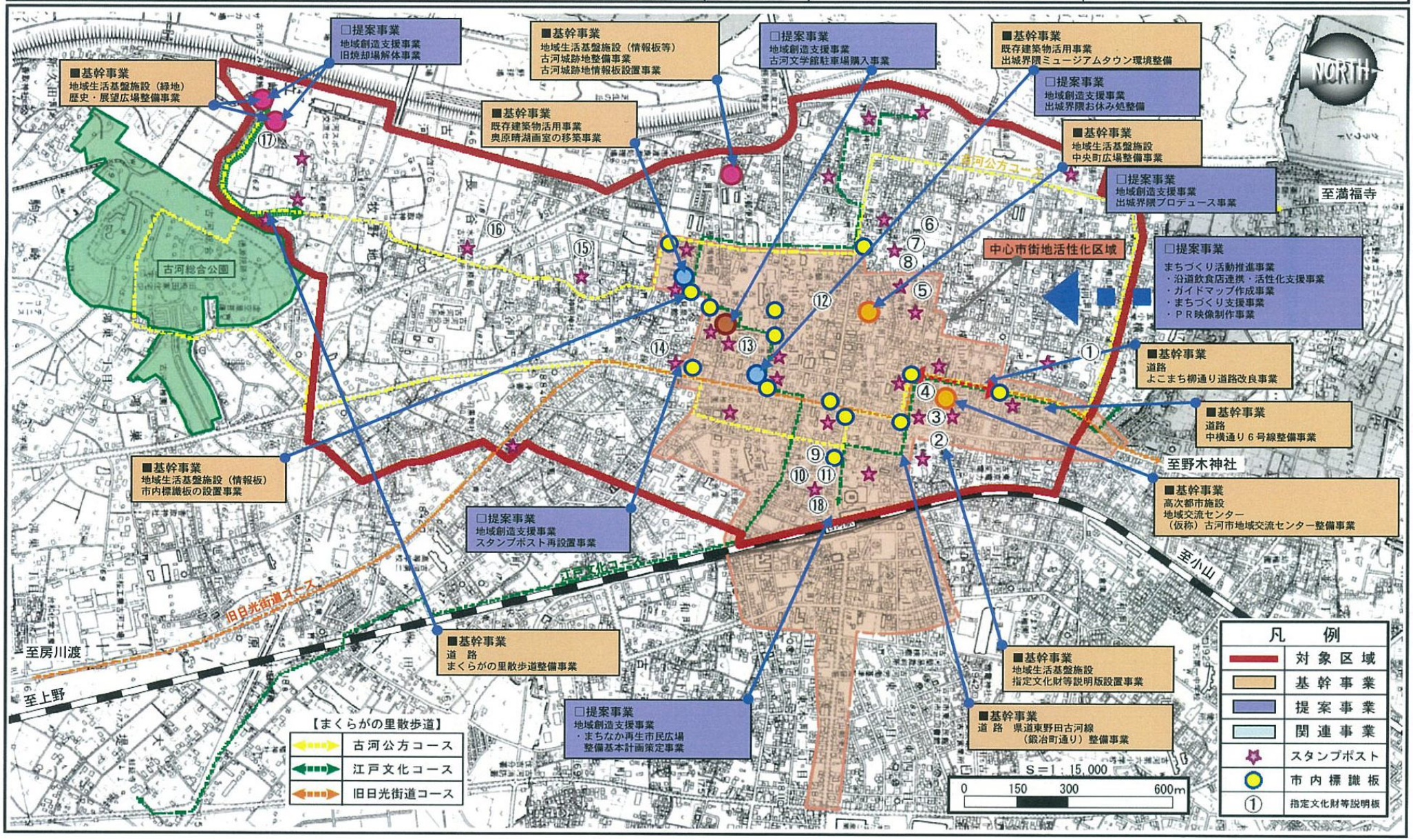
市町村施行国道等事業

道路の種類	路線名	新設又は改築の内容
都道府県道	県道東野田古河線(鍛冶町通り線)整備事業	歩道の拡幅に関する改築及び電線類の地中化(道路法第17条第2項により整備)

都市再生整備計画の区域

古河駅西口地区（茨城県古河市）	面積	250.0ha	区域	古河市本町、中央町、横山町他



古河駅西口地区（茨城県古河市）　整備方針概要図

目　標	代表的な指標		
風格ある歴史・文化と“人”が織りなす、交流・活力のまちづくり ・古河の歴史・文化を学び、誇り、発信する、楽・学ミュージアムタウンの形成 ・歩ける、ふれあう、人が主役の安心・安全・快適歩行環境の形成 ・まちなか資源と人とのふれあいが育む、もてなしの商業・観光まちづくりの推進	各施設の利用者数（人／年）	62,136（１７年度）→	75,000（２３年度）
	まちなか歩行者数（人／日）	1,838（１９年度）→	2,200（２３年度）
	まちづくり組織数（組織数）	5（１９年度）→	7（２３年度）